

看護職員資質向上実務研修 ～それぞれの看護の意味を問う～

- 1 ねらい 訪問看護の実践を通して、利用者・家族の意思を尊重した看護の実際を知り、病院・施設・在宅など多様な場における看護職が終末期の利用者とどのように関わることができるかを考える機会とする
- 2 主催 富山県・公益社団法人富山県看護協会
- 3 日時 令8年10月17日(土) 13:30～16:30
※受付は開始30分前から行います
- 4 会場 富山県看護研修センター
- 5 講師 北須磨訪問看護リハビリセンター 所長 藤田 愛
- 6 対象者 県内の小規模施設及び福祉施設等に勤務する看護職
- 7 受講料 無料
- 8 定員 50人
- 9 プログラム

月日	内 容	講 師
13:30～16:30	開催のあいさつ 講師の紹介 【講義】 ・訪問看護における看取りの実際 ・利用者、家族との関わりと意思決定支援 ・病院、施設との連携の工夫 ・看護職が支える“その人らしさ”とは 【グループワーク】 質疑応答 終了のあいさつ アンケート回答	藤田 愛